

# 新潟大会

- 1 主 催 日本生物教育会 新潟県高等学校教育研究会理科部会  
新潟県教材生物研究会
- 2 開催期日 令和7年（2025年）8月8日（金）～12日（火）
- 3 大会主題 地域の自然から学ぶ生物教育
- 4 主会場 開志専門職大学紫竹山キャンパス（新潟市中央区紫竹山6-3-5）
- 5 大会日程

8月8日（金）全国理事会 会場：北越高校（新潟市中央区米山5-12-1）

8月9日（土）開会式、総会、記念講演、研究発表、ポスターセッション  
（高校生発表タイム※）、意見交換会

8月10日（日）～12日（火）現地研修

※高校生発表タイムについて

県内の高校生物部・高校自然科学部・SSH校等より、生物研究成果のポスターを募集して、大会当日ポスター展示会場にて、高校生が発表する。

## 6 記念講演

講師：吉澤和徳 氏（新潟県立小千谷高等学校卒，北海道大学農学研究院

基礎研究部門生物資源科学分野准教授，2017年イグノーベル賞受賞）

演題：「昭和のファール」を目指した少年の今（仮）

## 7 現地研修（予定）

佐渡コース（2泊3日） → 海・山・朱鷺（トキ）

魚沼コース（1泊2日） → 里山の生態系・錦鯉

村上コース（1日） → 鮭を育む自然・北限のお茶

長岡コース（1日） → アクアポニックス・醸造

福島潟コース（1日） → 湿地の生態系

古生物コース（1日） → 進化・機能形態学





新潟大学佐渡  
臨海実験所



佐渡天然杉



村上イヨボヤ会館



福島湯



ミドリシャミセンガイ



アクアポニックス



美人林

8 大会記念誌（「地域の自然から学ぶ」実地報告ほか）

9 参加申込

新潟大会ホームページよりご案内します。令和7年春に旅行  
会社サイトのリンク先を掲載します。

「新潟大会HP」<http://ngt-kyouseiken.weblike.jp/custom4.html>



10 問い合わせ先

日本生物教育会(JABE)第79回全国大会新潟大会実行委員会  
事務局 市川克行(県立村上特別支援学校)

〒958-0853 新潟県村上市山居町2-16-29

TEL: 0254-53-1415 FAX: 0254-53-6769

E-mail: [ichikawa.katsuyuki@nein.ed.jp](mailto:ichikawa.katsuyuki@nein.ed.jp)

### 【日本生物教育会（JABE）】

- ▶ 日本生物教育会（Japan Association of Biology Education）（JABE）（以下、日生教）は、生物教育の振興を目的に昭和 21 年に創設され、現在 47 都道府県に支部をもち、会員からの会費等をもとに、全国大会の開催・研究協議や研修会の主催・雑誌発行等を行っています。毎年、大学入試センター試験・大学入学共通テストの検討会も行い、その問題分析批評はテスト問題の改善に生かされています。最大のイベントが、毎年8月に開催される全国大会で、4～6日間の中で、総会・講演・研究発表・シンポジウム・ポスター発表・現地研修等を実施しています。
- ▶ （HP <https://sites.google.com/view/jabehonbu>）

### 【新潟県教材生物研究会】

- ▶ 県内高校の生物教員を中心に、平成4年に発足し今年で31年になります。生物実験・観察における教材生物の入手や育て方に関する情報交換や、実験・観察マニュアルを会員相互間で共有することを主な目的に、毎年2月に総会、8月に研修会を実施しています。事務局は新潟高校で、令和5年度は、会員数 100 名余りで、会長・石本由夏先生（村上中等教育学校）、事務局長・山崎高紀先生（北越高校）ら 14 名の幹事が企画・運営を行っています。日生教に新潟県支部が無かったことから、平成 11 年に教材生物研究会が新潟県支部となりました。
- ▶ （HP <http://ngt-kyouseiken.weblife.jp>）